

2008年9月30日
No.0807

- 農水関係職場で職場集会を開催
- 給与実態調査の結果について
- 現業組織集会へ参加
- 学習交流集会 参加者を募集中

現評

愛知県職員組合連合会
現業評議会
名古屋市中区三の丸2-3-2
愛知県自治センター
電話 052-951-4036
FAX 052-972-0649
URL:www.aichikenshoku.gr.jp
mail: gengyou08@aichikenshoku.gr.jp

現評学習交流集会
◆10月31日(金) 14時～11月1日(土) 12時
◆サンヒルズ三河湾 (蒲郡市)
◆今年も充実のゲスト講師をお招きします
10/31 「見せます!これが労働組合の真髄だ!」
レーベン企画プロデューサー 南雲 聡樹さん
11/1 「笑顔が照る照る、幸せが照る照る!てるてる坊主」
FMジャングル (兵庫県豊岡市) パーソナリティー
妙楽寺住職 天尾隆心さん、盛重寺住職 平尾宗信さん
◎ 参加費は無料です。詳細は裏面、チラシをご覧ください。



8月4日 農業総合試験場

農林水産関係の職場では、現業職員全員を対象に職場集会を取り組んできました。

農林水産関係職場で 現業職場集会 現業職員の業務は 引き続き正規の職員で 組合員の73%が参加

農水関係の職場では退職不補充で年々、現業職員が減り、すでにぎりぎりの状態です。さらに団塊の世代の職員の退職時期を迎え、待ったなしとなつていきます。
現業以外の職員からも「このままでは、研究や業務が継続できない」という声が出て

給与実態調査

30%を大きく下回る

現業組合員は減少の一途

5月に行いました給与実態調査の結果がまとまりました。速報と少し数字が変わりました。
(回答数209、回答率92.1%)
勤務評定のA・B
30%に遠く及ばず
少数職場では9.5%
昇給が1号加算される
A・Bの人は15.7%あり
ました。

結果として、一定数の方にA・Bがあつたとはいえず、全体的上限の30%には及びませんでした。

勤務評定のA・B

公務貢献

「情勢の話は初めて聞いて、驚いた」「自分たちは、この仕事のプロとしてやっている。委託や嘱託の人が代わってやれる仕事ではない」「農業関係の職場では、正規

います。委託化・嘱託員化

なんて、とんでもない

職場から切実な声

職場集会では、本県の「取組方針」による新しい情勢の学習と、組合の方針について意思統一を図ってきました。全体では63人中46人(73%)の参加があり、今後の取り組みの出発点となりました。

さらに、現業職員が3人以下と4人以上の職場を分けて勤務評定のA・Bの該当者を集計したところ3人以下の職場では9.5%しかありませんでした。
「従来の勤務評定から脱却」が図られたとは言えない状況です。

公務貢献「あり」も

昇給が1号加算される「公務貢献、あり」の人は6.3%ありましたが、全体的上限の30%は大きく下回りました。

の現業職員の存在は不可欠だ」など、たくさん意見が出されました。
今後、職場要求の農林水産部交渉を皮切りに正規職員の補充にむけて当局と話し合いをすすめていきます。

分会名	開催日時	組合員数	参加者数
段戸山牧場	7月30日	6	5
山間農業研究所		2	1
農業総合試験場	8月4日	22	14
東三河農業研究所		3	3
森林・林業技術センター	8月5日	1	1
畜産総合センター	8月18日	14	11
種鶏場		9	7
農総試・安城	8月29日	3	2
三河高原牧場	9月1日	3	2
合計		63人	46人

査定昇給では、現業職員にも公平に勤務評定が実施されるのが重要な点ですが、結果からはこの点は十分とは言えません。
来年度も引き続き、査定昇給の実施状況についても調査を行い実態を明らかにし、問題があれば公平な実施を求めていきます。

現業組合員

前年比 24名減少

今年4月時点の現業組合

◆現業さま◆

「俺たちに明日はない」時代の時に見た、お気に入り映画です。
1930年代の世界恐慌の最中、実在したボニーとクライドを主人公とした、ギャング映画です。映画の内容もさることながら、題名に心を揺さぶられたものです。

最近「俺たちに明日はない」という題名が、しきりに頭をよぎります。
我々が、今、置かれている状況が、まさしく「俺たちに明日はない」からでしょうか?映画の最後は、ボニーとクライドが保安官に数十発の銃弾を浴びせられ息絶えます。

我々も映画の最後のようにならない様に、新しい映画をみんなで作くりましょうか?題名は「俺たちの職場に明日はある」
さあ、みんなで、頑張つて、いい映画をつくりましょう。
(東三支部 S)

退職不補充の流れが変わらない限り、組織的な取り組みができる最低限の人数と言ってもいい、ぎりぎりの状況となっています。

昇給が1号加算される「公務貢献、あり」の人は6.3%ありましたが、全体的上限の30%は大きく下回りました。

現業労働者の連携で地域の公共サービス再生へ

現業組織集会へ参加
7月24日～26日 岩手県花巻市

前日の深夜に震度6強を観測する地震が発生した中、役員5名が参加しました。笹山副議長のレポートです。



7月25日 分科会

去る7月24日から26日にかけて、岩手県花巻市にて大地震の翌日で各交通機関の混乱にもかかわらず、全国から多数の自治体現業職員の参加のもと自治体現業組織集会が開催されました。

しかし、総体的には現業職員に対する厳しい状況に変わりはなく、民間委託や任用替えの波がどこでも押し寄せてきていることを痛感しました。

参加してまず気づいたことは、県職員よりも市町村職員の現業の方が圧倒的にたくさんおり、一部の市町村ではありますが、現在でも、もしくは、つい最近まで新規採用されている現業職員がある自治体があり、若い人の参加者が意外に多かったことです。

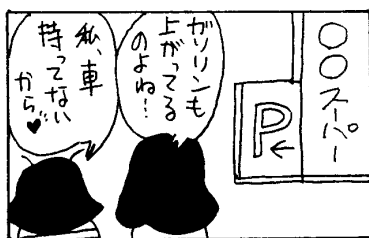
2日目に私の参加した分科会では「委託・合理化・任用替えの実態と取り組み」について討議され、各地から厳しい現状の報告がありましたが、当局の攻撃に対しての具体的な対応策が無いこと、また任用替えに対して若い職員と、そうではない職員との温度差がかなりあり、その対応に苦慮しているようでした。

若い職員は、先の見えない現業職場を捨てて、一般行政職に移行してしまう(任用替え)流れも、ますます現業職場を疲弊させる原因となっていると思われまます。

今後、本県においても、より厳しい状況が予測され、平成21年度末には、すべての現業職員について「業務のあり方」の整理を行う予定であり、私たちの仕事は県民には無くてはならない業務であることを認識させるために、現業職員の意識改革と、業務の重要性のアピールが必要であります。

非常に困難な時期ではありますが、この1年が勝負の年となるのは、間違いないことだと思いますので、私たちもしっかり学習し、討議する必要があると痛切に感じさせる3日間でした。

副議長 笹山 真司



10月31日-11月1日

学習交流集会

全県の仲間と

学んで 語り合つて

元気になろう！

目からウロコの 新鮮な講義
夜は語りあって 明日の元気を
初めて参加の方も 安心！

スを演出するとういうわさもあり、これも注目です。

2日目は

説法で心おだやかに

お話ししていただくのは、兵庫県豊岡市内の2人の若いご住職です。

このお二人、豊岡の地域局、FMジャングルの人気番組「てるてる坊主」のDJなんです。

05年10月からスタートした「てるてる坊主」は、毎回テーマに沿ってトークをしていき、話の流れで仏の教えを説いていくというもの。トークでは笑顔が絶えず楽しい雰囲気、仏教という固いイメージを持たせない軽やかなトークです。

仏の教え、説法を聴いてじっくり自分を見つめ直す機会になると思います。

参加費は無料

部分参加も大歓迎！

全県の現業の仲間がつどう限られた機会です。

1日目だけでも、夜の交流会からでも、泊まって朝まで、2日目だけでも、部分参加、大歓迎です。

初めて参加する方も、知っている人がいない方も大丈夫。安心して参加ください。仕事のこと、組合のこと、楽しく学び語り合いますよ。

申し込みは

10月10日までに

申し込みは、チラシの申込書に記入して、切らずに本部へFAXを。

宿泊の方は宿泊補助券を、夕食交流会までの方は会食補助券を当日、持参ください。

暮らしのメモ

温暖化対策が叫ばれているなか、電球型蛍光灯への切り替えが広がっています。

電球型蛍光灯は白熱電球に比べ、消費電力・発熱量が約5分の1、寿命は6～10倍。値段は白熱電球の約10倍ですが、電気代が抑えられて長持ちするのでおトクです。

白熱電球のソケットにそのまま付けられます。以前は明るくなるまで時間がかかりましたが、最近のものはずっと点きます。家庭での消費電力の16%は照明器具です。時には電灯を消しキヤンドルを灯すのも一興です。